

2022年3月24日改訂
もてぎショートコース選手権大会事務局

参加者各位

2022もてぎショートコース選手権
NSF100HRC Trophy/Trophy Jr レース終了後再車検について

2022年もてぎショートコース選手権特別規則書第19条にてご案内しております NSF100HRC Trophy Trophy Jr 参加車両のレース終了後再車検について下記に記します

記

- ・NSF100HRC Trophy/Trophy Jr レース終了後、パークフェルメにて全車再車検を実施いたします。
車検項目としてはクランクシャフト破断事案発生に伴うメインシャフト亀裂検査を行います。
- ・検査方法として浸透深傷試験（レッドチェック）を実施いたします。
パークフェルメに順次車両がそろい次第、ジェネレーターカバーを外し、事務局が用意した浸透液・現像液を用い検査します。
- ・検査の結果、破断の兆候が見られた車両のクランクシャフトについては次戦使用禁止となり交換を施すことが必要となりますのでご理解ください。
- ・該当クラスに出場のライダーは決勝終了後にマシンをアンダーカウル、ジェネレーターカバー、**フライホイール**を取り外した状態でお越しください、**工具が無い方に関しては事務局が用意した工具にてフライホイールを取り外していただきます。（3月24日改訂）**
- ・完走/リタイヤ問わずレースに参加した車両すべてが対象となります。
- ・決勝レース終了後速やかにパークフェルメに車両を並べてください。
- ・W エントリーなどで当該クラスの出走に間に合わない場合はスプリントレース終了後に再車検を行う
その際はかならず大会事務局に申し出てください。

以上